

「令和」という語について

杉本 浩

4月に新元号が「令和」と発表されてから2か月余りがたちました。この間、この元号については、いろんな人がいろんなところでしゃべったり書いたりしていますので、今さら付け加えても仕方がないとも思いますが、漢字研究者（たいそうな！）の一人として、私の思うところを書き留めておきたいと思います。

漢字の一字一字には、「形・音・義」の三つの要素があります。特に「令」という字について、これらの要素から見た場合にどう評価すべきか、考えてみます。

順序を変えて、まず「義」から。「令」とはどういう意味でしょうか。「令和」の出典とされる「万葉集」の「于時初春令月 氣淑風和」という文の中では、「令」は「良い」という意味で使われているといわれ、「令嬢」や「令室」という語でもそういう意味だ、という説明がなされていましたが、一方で「命令の令だから、民主主義の現代の元号としてふさわしくない」という意見もあります。

万葉集の時代から二千年余りさかのぼって、「令」という字がどういう意味をあらわすために作られた字なのかを調べてみます。



「令」甲骨文

上の図のとおり、下部の「冂」は、人がひざまずいた形です。上の「亼」は、「礼冠」（白川静）、「建物の屋根」（落合淳思）、「上から命令を発している口」（阿辻哲次）と、いろんな説がありますが、いずれにせよ、かしこまった人に対して、王様か神様が命令を発している様子をあらわした字に間違いのないでしょう。甲骨文の文章としても、「王は○○に対し××するよう令した（命じた）」というふうに使われています。

これがなぜ「良い」という意味で使われるようになったか。阿辻氏によると、「神々しい」という良い意味のある「靈」（旧字は靈）と同じ発音なので、「靈」のかわりに「令」と書かれることが多くなったということです。同音の字同士が、同じ意味で使われるようになるのは、漢字の世界ではよくあることです。

次に音について見てみます。日本で「レイ」と読むのは「漢音」ですが、もっと古いとされる「呉音」では「リョウ」と読みます。この字を漢音で読むことには、二つの問題があると思います。

一つは、下に続く「和」の「ワ」という読み方が呉音だということです。この字は「禾」が音をあらわす部品で、漢音では「カ（クワ）」と読むのです。ですから、「令和」を「レイワ」と読むと、漢音と呉音が入り混じっていることになります。

もう一つ。出典の万葉集が編まれた8世紀後半は、有名な「大宝律令」のあとを受けた「養老律令」が施行されていた時代です。万葉集の「令」も、呉音で「リョウ」と読むのが適切ではないかということです。私はこの点には自信がなかったのですが、wikipediaによると小島毅・東大教授も同様のことを言っておられます（「令和」の項）。

しかし、常用漢字表では、「令」には「レイ」の読みしか認められていません。常用漢字表は、法令や公文書における漢字使用の目安として国が定めたものですので、この表にない「リョウ」という読みで元号を定めるわけにはいかなかったのでしょうか。

最後に、形の問題です。といっても、現在使われている字の形です。



HG教科書体の「令」

「令」は、小学4年生が習う漢字です。4年生の教科書を見ると、上の字形で載っています。活字の明朝体とずいぶん違いますね。これは、どちらかが間違いというわけではなく、手書きと活字の字形の違いにすぎないと、常用漢字表にも書かれています。小学校の漢字教育では親や教師が使う手書きの書体を重点的に教え、中学以降は印刷物の明朝体を重視する、という方針により、教科書の中でも「表現の差」が生じたものと思われます。

こうした差は、「北」や「入」などでも見られますが、違う字かと思うほど大きな差があるのは「令」ぐらいのものです。小・中学校の先生は、この字について、「小学校で習った字が中学校では変わっている」「テストで『令』と書いても×にならないか」などと、よく質問されるそうです。

新元号制定でお祭り気分の方々も多いなか、水を差すようで申し訳ありませんが、私の素朴な感想としては、「ほかの候補もいろいろあったのに、なんでこんなに突っ込みどころの多い字を選んだのかなあ」という程度です。でも考えようによっては、「令」を使うことにより、手書きと活字の字形は違っていいんだという認識が広がり、「トメ、ハネ」にうるさい（活字のとおりでない×をつけるような）教師の意識改革につながればいいなとも思います。中国でも日本でも昔から、手書きの漢字は様々な字形で書かれ続けてきたのですから。

参考資料

白川静 「字統」 平凡社

落合淳思 「甲骨文字辞典」 朋友書店

阿辻哲次 「あつじ所長の漢字漫談」 ウェブサイト

* 私のホームページもご覧ください！

漢字教育士ひろりんの書齋

検索

Google か YAHOO! JAPAN で検索！